

# 念願の森林基幹道岩船東部線が起工



参考：森林管理道芦谷板屋沢線

7月10日(月)、朝日地区の笹平集落内で森林基幹道岩船東部線起工式が行われました。

この岩船東部線の開設事業は、村上市・関川村にとつて、長年にわたる念願でした。平成10年から当時の朝日村、村上市、神林村および関川村が、関係市村に連なる森林資源を有効に活用するため、行政と議会、林業関係団体および地元住民と共に、国および新潟県に対し要望を続けてきました。

## 事業概要

この岩船東部線は、新潟県が事業主体となつて行うもので、村上市笹平を起点とし関川村宮前を終点とする総延長21・89キロメートル、総事業費は約30億円が見込まれ、完成までに10年におよぶ大規模な事業となります。

この計画路線の利用区域の面積は、2,735・4ヘクタールで、豊富な森林資源を有しています。

期待される効果のひとつ：高性能林業機械の導入および林道を利用した木材運搬



高性能林業機械による作業



林道からの木材運搬

## 期待される効果

①森林資源の有効活用と産業の活性化  
幹線となる森林基幹道を開設することにより、高性能林業機械の導入や大型車（普通自動車規格）による木材運搬が可能となり、生産コストの低減や良質産材の育成、林業経営の安定が図れ、多様な需要に対応した木材供給に貢献できます。





いわふね森林組合  
中山金重 代表理事組合長

## 一日も早い完成を願う

夢ふくらんだ岩船東部線の起工式。森林整備への期待は大きく、開通のあかつきには山離れの進む林家、停滞気味の林業界に、今一度、活力を生むものと思います。

それにも増して、私はこの岩船東部線と国道・県道間の平坦ゾーンに、一大里山化構想を持ち、岩船地域の山、川、海を結びリゾート地としての夢があります。

一つ所にして、山、川、海の豊かな恵みを享受できる地域の観光資源として、また人口減少社会の地域活性化にもつながる事業として、集材トラックと散策マイカーが、にぎやかに行き交うことを夢見て、一日も早い完成を願っています。

### ② 森林資源のフル活用

高性能林業機械の導入により、枝葉から根元まで資源のフル活用が期待され、木質バイオマス発電などの新たな需要へ貢献できます。

### ③ 森林の有する公益機能の発揮

森林整備を推進することで、森林の持つ水源かんよう機能を維持増進させ、山地災害の未然防止が期待できます。

### ④ 生活道路と迂回路機能

計画路線は里山林地帯を通過するため、林地や農地などへ進入する生活道路としての機能のほか、近年多発する集中豪雨や台風などの災害時に迂回路機能として、地域住民の生活と安全を確保します。

このように岩船東部線の開設により、今まで下流域に搬出できなかった木材や森林資源などの有効活用に

も大いに貢献できます。

また、本線と各既設道路がつながることで、これまでの単一路線から循環型の林道網が形成され、森林経営を大幅に改善することが期待されます。

### ● 問い合わせ

農林水産課 林業水産振興室  
☎ 53・2111 (内線342)

森林基幹道「岩船東部線」位置図

